

株式会社志保屋印刷

飯田市伝馬町2丁目10番地

事業内容	印刷、製本、 和式帳簿の製造・販売
創業年	1751年
創業時の屋号	紺屋源四郎
創業時の事業	紺屋、旅籠



創業後 天保元年(1830)に志保屋帳簿店となり、南信地方唯一の大福帳はじめ宿帳、和式帳簿を製造販売。飯田市久堅地域の上質な手漉き和紙を使って 諏訪・木曾・中津川などへ出荷を行った。昭和3年に活版印刷機を導入し、印刷事業を展開。オフセット印刷への転換を経て、木材や、布素材などへの特殊印刷にも事業を拡大し現在に至る。家庭向き一般印刷から、企業、官公庁まで幅広い対応と提案をモットーにしている。